



平成17年10月24日

各 位

会社名 日本興業株式会社
代表者名 代表取締役社長 坂口 昌平
(JASDAQ・コード 5279)
問合せ先 取締役常務執行役員 山本 秀勝
(TEL. 087-894-8130)

平成18年3月期中間(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)中間業績予想について、平成17年5月20日付「平成17年3月期 決算短信(連結)」及び同日付「平成17年3月期 個別財務諸表の概要」にて発表いたしました中間業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成18年3月期中間連結業績予想の修正(平成17年4月1日～平成17年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	7,000	△410	△300
今回修正予想(B)	7,847	△370	△270
増減額(B-A)	847	40	30
増減率(%)	12.1	—	—
(ご参考) 前期(平成17年3月期)中間期実績	7,142	△429	△303

2. 平成18年3月期中間個別業績予想の修正(平成17年4月1日～平成17年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,500	△410	△300
今回修正予想(B)	7,386	△360	△260
増減額(B-A)	886	50	40
増減率(%)	13.6	—	—
(ご参考) 前期(平成17年3月期)中間期実績	6,245	△401	△289

3. 修正の理由

中間業績予想につきましては、土木部門および都市環境部門の業績が順調であるため、当初予想を上方修正するものであります。

- (1) 売上高につきましては、前年の台風災害等の復旧工事および「つくばエクスプレス」の開業に伴う駅前整備事業の大型物件を受注したこと等により業績が順調に推移し、連結、個別ともに当初予想を上回る見込みであります。
- (2) 経常利益および当期純利益につきましては、売上高の増収に伴う利益の増益効果により、連結、個別ともに当初予想を上回る見込みであります。

4. 通期（連結・個別）業績予想について

通期業績につきましては、現時点では当グループの属する市場等の不確定要素等もあり、当初予想どおりといたします。

（ご参考）

(1) 平成18年3月期連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
当期業績予想 （平成17年5月20日発表）	18,500	185	130
前期（平成17年3月期）実績	18,839	141	92

(2) 平成18年3月期個別業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
当期業績予想 （平成17年5月20日発表）	17,500	185	130
前期（平成17年3月期）実績	16,751	120	62

（注）上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したもので、実際の業績は今後のさまざまな要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以上